

県政報告駅前版 平成 30 年 8 月号

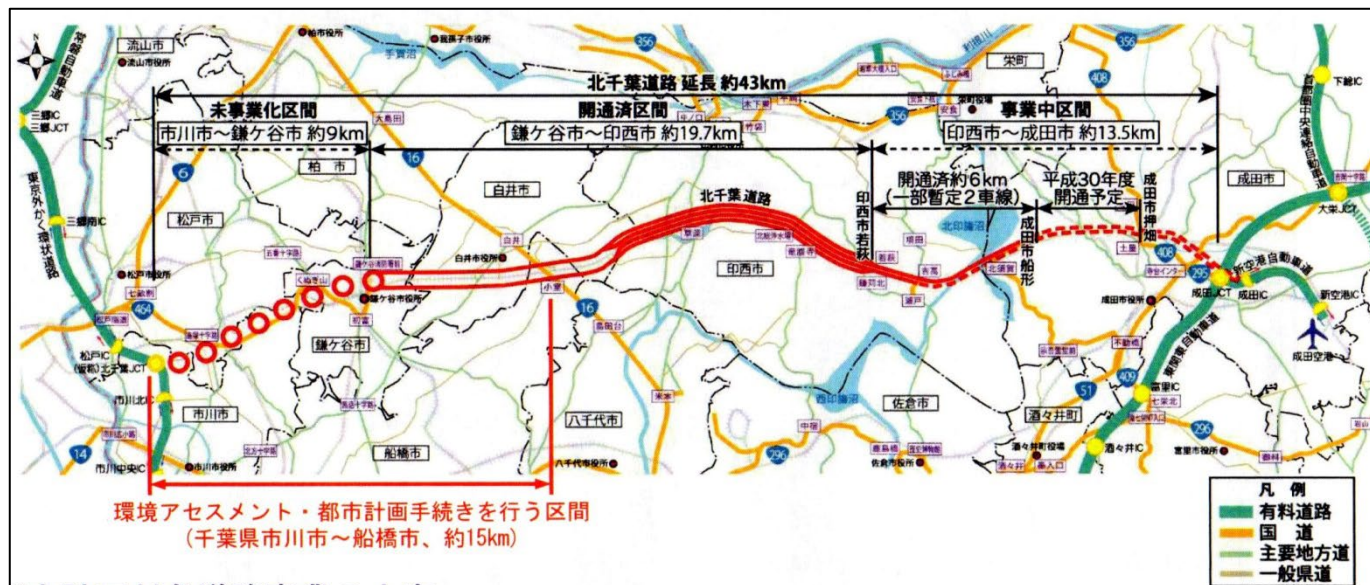
千葉県議会議員 総合企画水道常任委員長

小池まさあき

事務所 成田市東町 155-3 TEL 0476-22-0688 FAX 0476-36-8538
E-mail koike@ngy.3web.ne.jp



北千葉道路 西側区間（市川市～船橋市）環境影響評価手続き進む



東葛地域と北総地域、そして成田空港を結ぶ計画の一般国道464号北千葉道路は、圏央道と合わせて千葉県の重要な道路ネットワークとして位置付けられ整備が進められています。

現在、計画延長約43kmのうち、鎌ヶ谷市～印西市間19.7kmが開通済み、また印西市～成田市船形間6kmも一部暫定2車線で開通しており、さらに今年度末までには、成田市船形～成田市押畑間の3.8kmがいよいよ開通の見込みで、東側区間となる成田空港方面への残る3.7kmの整備にも県として鋭意努めているところです。

西側区間の市川市～船橋市間については、東西方向の幹線道路が脆弱であり住宅も密集するなど各道路において慢性的な渋滞が発生しているため、新しい幹線道路である北千葉道路の整備が待たれるところですが、未開通の市川市～鎌ヶ谷間9kmの一般部の整備と、市川市～船橋（小室）間約15kmを設計速度80km/hの有料道路として整備し、本年6月2日に開通した東京外かく環状道路とも接続させる計画について、環境影響評価法に基づく手続きを着実に進めています。

そしてこの度、環境影響評価方法書の縦覧が開始され、船橋市、松戸市、市川市、鎌ヶ谷市、白井市において説明会が実施される事となりました。

実際の事業開始までには引き続き環境影響評価手続きを進め、合わせて都市計画決定手続きも進めていくこととなりますが、早期の事業着手を目指して諸手続きを着実に進めるように関係機関に対して要請してまいります。

北千葉道路とは

東京外かく環状道路と成田国際空港を結び、首都圏北部と成田国際空港間のアクセス時間を大幅に短縮する新たな道路アクセスルートとして、都市再生プロジェクトに位置付けられている約43キロメートルの道路。

西側区間の東京外環道北千葉 JCT～小室 IC 間15kmについては、有料道路制度を活用した整備が行われることとなり、有料道路、一般道路上下合計8車線の道路整備を進める予定です。

なお、成田市内船形～押畑間は、今年度中（平成30年度）の開通予定です！

障害者雇用率 千葉県でも算出に誤り

中央省庁において障害者雇用率が“水増し”されていた問題。

千葉県においても障害者手帳や定められた医師等の診断書の確認を怠り、これまで公表していた障害者雇用率が誤っていたことが判明し、法定雇用率を下回る結果となってしまいました。

国や地方自治体は、民間企業に率先して障害者雇用を促進すべきとされています。しかし今回の事態は、障害者雇用率の算出に当たり厚生労働省が定めたガイドライン「身体障害者手帳もしくは都道府県知事の定める医師等による診断書」の遵守を怠った結果です。

県に対しては、今後の再発防止に努め適正な方法による報告を徹底することを求めています。

事業主区分	法定雇用率	
	H30年3月31日まで	H30年4月1日以降
民間企業	2.0%	2.2%
国、地方公共団体等	2.3%	2.5%
県教育委員会	2.2%	2.4%

千葉県庁の部局	確認後の雇用率	法定雇用率との整合
知事部局	2.44%	×
水道局	2.50%	○
企業土地管理局	1.99%	×
病院局	2.48%	×
教育庁	調査中	-

県有施設におけるブロック塀等の緊急調査結果

本年6月18日に発生した大阪府北部地震によって、大阪府高槻市の小学校プール脇のブロック塀が倒壊し、通学途中の小学4年の三宅璃奈さんが下敷きになり死亡するというとても悲しい事故が発生しました。

倒壊したブロック塀は建築基準法に適合しない構造物であったのです。

ここに改めて犠牲となられた三宅璃奈さんのご冥福を心からお祈りいたします。

地方公共団体が法を逸脱して構造物を構築、または住民の生命財産を奪うような危険性のある施設を放置することは許されません。

既に全国において公共施設や通学路の点検が行われましたが、千葉県においても調査結果が公表されました。この調査結果に基づいて、現行基準に不適合な個所や亀裂等がある個所について、撤去や補修を早急に講じるよう求めてまいります。

部局	施設(校)数	ブロック塀等がある施設(校)数	現行基準に不適合	揺れ、傾斜、亀裂がある	その割合
知事部局	762施設	88施設 (199箇所)	72施設 (150箇所)	33施設 (53箇所)	37.5% (26.6%)
教育庁	245施設 (校)	121施設(校) (369箇所)	100施設(校) (271箇所)	55施設(校) (105箇所)	45.5% (28.5%)
うち県立学校	161校	112施設(校) (349箇所)	95施設(校) (261箇所)	52施設(校) (97箇所)	46.4% (27.8%)
うち県立学校以外	84施設	9施設(校) (20箇所)	5施設(校) (10箇所)	3施設(校) (8箇所)	33.3% (40.0%)
警察本部	700施設	189施設 (275箇所)	176施設 (253箇所)	48施設 (60箇所)	25.4% (21.8%)
公営企業	83施設	13施設 (26箇所)	6施設 (11箇所)	8施設 (11箇所)	61.5% (42.3%)
合計	1,790施設 (校)	411施設(校) (869箇所)	354施設(校) (685箇所)	144施設(校) (229箇所)	35.0% (26.4%)

ごあいさつ

先の6月定例議会において、総合企画水道常任委員会の委員長に就任しました。

総合企画部は、成田国際空港に係る全ての内容を所管し、また県の基本政策を立案する政策企画課、鉄道など公共交通に係る交通計画課、国際戦略を担う国際課など県の重要な部署の一つです。

水道局も県民の生活や工業用水の供給を担う重要な部局であり、今後も直面する諸課題に向けて議論を行っていかねばなりません。

引き続き頂いた職責をしっかりと果たし、地元成田市はもとより千葉県の発展に尽力させていただく所存ですので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

千葉県議会議員 小池正昭

小池まさあきの活動ブログ 毎日更新中

小池まさあき 検索

Facebook と Twitter でも情報発信中！ SNS で小池まさあきと交流してみませんか！